妊婦・授乳婦薬物療法認定・様式４

申請者氏名

　申請者所属施設名

薬剤指導　（疾患の種類　　　　種類）

妊婦・授乳婦への薬剤指導実績の要約（１５例）

（症例番号を付し、性別・年齢・疾患名、治療内容、業務内容などを要約して下さい。）

※１５症例のうち、妊婦・授乳婦に対する薬物療法の胎児毒性・乳児毒性に関する評価・カウンセリング、妊娠と薬情報センター（国が成育医療研究センターに設置したもの）利用による妊婦・授乳婦カウンセリングが合わせて１０症例以上（妊婦７例以上・授乳婦２例以上）であれば、残りの症例については、病棟における周産期の患者への薬剤管理指導業務事例も可とします。

※妊婦へのカウンセリング症例（１０例以上）を前に、授乳婦へのカウンセリング症例（３例以上）を後に記載してください。ただし、カウンセリング症例の一部を病棟における周産期の患者への薬剤管理指導業務事例で代える場合は、妊婦へのカウンセリング症例（７例以上）を最前に、授乳婦へのカウンセリング症例（２例以上）を２番目に、薬剤管理指導業務事例（５例以下）を最後に記載し、合計で１５例にしてください。

※ワープロ書きにして下さい。（手書きは不可）

※広く使用されている用語を用い、略語は用いないでください。

※薬剤名は、商品名ではなく、一般名を記載し、また、用量についても記載してください。

※１症例あたり、１ページ以内（文字フォントを１２ポイントとして）にしてください。

※令和７年度　妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師の認定申請について（Q&A）問３～８も合わせてご確認ください。

薬剤師指導実績１５例の内訳を記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 薬剤指導実績１５例 |  | 妊婦（１０例～１２例） | 授乳婦（３例～５例） |
| カウンセリング症例  （１０例以上） | ①　　　　　例（７例以上） | ③　　　　　例（２例以上） |
| カウンセリング症例のうち薬剤管理指導業務事例 | ②　　　　　　　 　　例 | ④　　　　　　　　　　例 |
| 合計症例数 | ①＋②　　　　　　　　例 | ③＋④　　　　　　　　例 |

下記の指導実績の１５症例分は、申請者本人が自ら携わったことを証明いたします。

なお、万一不正が認められた場合には、当施設に属する薬剤師の認定及び研修施設の認

定が取り消されることを承知しております。

所属長の役職名・氏名

（　直　　筆　）

※　申請者が所属長の場合は、施設長の証明が必要となります。

妊婦・授乳婦への薬剤費指導事績の要約の

留意事項等

（症例番号を付し、性別・年齢・疾患名、治療内容、業務内容などを要約してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （1） | 相談の別 | 妊娠　　　・　　　授乳 |
| 指導内容の別 | 妊婦・授乳婦カウンセリング　　　・　　　　薬剤管理指導業務 |
| 指導・カウンセリング  実施日 | 妊娠前  妊婦（妊娠週数　　　週）  授乳婦（乳児年齢　　　　　か月、　　　　　　歳） |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 治療内容 | 薬物治療（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 入院・外来の別 | 入院・外来 |
| 薬剤指導業務の内容の要約 | ★下記留意事項を確認の上「妊婦・授乳婦薬物療法認定薬剤師認定申請書・様式４の記載例」を参考に作成してください。  記載に基づき実績判定を行います。記載内容から業務としての内容が十分ではないと判断される場合には、実績症例数として認められません。 |
| 指導・カウンセリング内容は画一的に記すのではなく、患者ごとに自身が実際に指導した内容を具体的に記載してください。 |
| 薬剤の使用時期など、指導内容にとって重要な事項は必ず記載してください。 |
| カウンセリングの根拠となるエビデンス（疫学報告等）は当該報告書を中心的情報提供とした根拠（ｎ数、研究デザイン、評価項目など）を簡潔に記載してください。  ★成書や研修施設サマリー等をそのまま映して使用することを禁じます。実際に文献をご自身で検索し、情報を評価してください。  審査委員会が情報源を確認できるように引用文献のDOIを記載してください。 |
| 産科医師、産科以外の主治医、新生児科医師、小児科医師、助産師など他のスタッフとの連携状況についてはできるだけ具体的に記載してください。 |
| 指導・カウンセリング後の患者の様子について記載してください。妊婦の場合は分娩転帰、授乳婦の場合は乳児所見についてわかる範囲で記載してください。 |
| 誤字脱字の最終確認を必ず実施してください。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （1） | 相談の別 | 妊娠　　　・　　　授乳 |
| 指導内容の別 | 妊婦・授乳婦カウンセリング　　　・　　　　薬剤管理指導業務 |
| 指導・カウンセリング  実施日 | 妊娠前  妊婦（妊娠週数　　　週）  授乳婦（乳児年齢　　　　　か月） |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 治療内容 | 薬物治療（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 入院・外来の別 | 入院　　　　・　　　　外来 |
| 薬剤指導業務の内容の要約 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （２） | 相談の別 | 妊娠　　　・　　　授乳 |
| 指導内容の別 | 妊婦・授乳婦カウンセリング　　　・　　　　薬剤管理指導業務 |
| 指導・カウンセリング  実施日 | 妊娠前  妊婦（妊娠週数　　　週）  授乳婦（乳児年齢　　　　　か月） |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 治療内容 | 薬物治療（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 入院・外来の別 | 入院　　　　・　　　　外来 |
| 薬剤指導業務の内容の要約 |  |